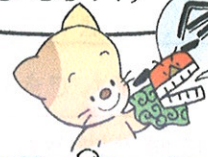


# 新山自治会報

平成27年 1月 8日 発行  
 新山地区自治会 No.44  
 (電話 69-5011)

今年も  
よろしく



ふるさと  
づくり



「ふるさと」の原風景には、青き山、清き川、風や空、祭りなど、世代を超えての一定の原型があるように思われます。「ふるさと」に帰属しているという意識が、私たちに安心感をもたらしてきたとも思います。

いつでも何があっても自分を受け入れてくれる暖かいもの・・・心のよりどころとなるべきものでなくてはならないと思います。そして今「ふるさと」は・・・

10年後、空き家が増え、人口が減っていき、土地や畑（田んぼ）が壊れていく・・・仕方のないこと。しかし、そこに生きることの誇りが壊れる事（誇りの空洞化）がないようにしたいものです。

「ふるさと」に戻って癒される、帰ってくる場所がある、他者を受け入れることができる新山であって欲しいと思います。

そのために「ふるさとづくり」をこれからどのように進めていくかを今、真剣に考えるべきではないでしょうか？！

## 謹賀新年

旧年中は、新山地区自治会の活動にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

新年の新聞各紙を見ますと「地方創生」の文字が目に見え込んでまいります。

新山地区自治会では「井笠鉄道記念館」

「長福寺裏山古墳群」の委託管理をはじめ、「新山食堂」「草刈り隊」「古民家再生」など

の諸活動を通して、「住んで良かった新山」そして「新山まるごと一つの家族」の実現を目指して頑張つてゆきたいと思っております。

本年も、ご協力とご支援をよろしくお願い致します。



平成二十七年一月

新山地区自治会

会長 木山

健

### ありがとうございました

○ 新山地区自治会へご寄附をいただきました

國定 伸治 様

(亡父 秀規様の満中陰志)

・・・ご冥福をお祈りいたします・・・  
 <大切につかわせていただきます>



○ 「匿名」で新山食堂へご寄附をいただきました。  
 <食材購入につかわせていただきます。>

おいしくて  
 少し豪華な献立に  
 なるかな?!。  
 お楽しみに  
 ...



※「ふるさと」とは、生まれ育った場所に限ったことではありません。「こころをよせる。そこにかかわる。」その繰り返しの中で育てられるものだと思います。

### 野焼き について

例年、行っております「野焼き」について、新山地区内の皆様（各組内や各自治会等）で、ご検討をお願いしたいと思います。ご検討された結果内容を「新山地区自治会」までご連絡ください。



新年 明けましておめでとうございます

今年も、安全で安心の地域づくりのお手伝いが

少しでもできればと思っています。

地域の皆様のご協力をお願いいたします。

新山地域安全パトロール隊 一同



かえ 帰ったら **すぐ** うがい をしよう



**注意!**  
インフルエンザ  
ノロウイルス  
気を付けてね!

# 古事記の魅力に酔いしれて



▲力強い舞に、酔いしれました

▶平成26年12月7日(日) 晴れ  
「にいやま新栄会」主催、土倉屋敷庭で  
備中神楽の奉納がありました。

お天気にも恵まれ、たくさんの神楽フ  
ァンが集まりました。午前10時から午  
後5時まで休憩なしで、神事・榊の舞  
から大蛇退治まで勇壮な舞を奉納して  
頂きました。

「新山食堂」スタッフによる豚汁やお  
握り、おでん、手作り蒟蒻などの販売も、  
好評で喜ばれていました。



▼平成26年12月28日(日) 晴曇。

「新山地区自治会」主催で「井笠鉄道記念館」と  
「土倉記念館」と「土倉屋敷」の大掃除をしました。  
利用者をはじめ新山地区内有志の方々、約50名  
の力でとても綺麗になり、気持ちの良い新年を迎える  
事ができました。

土倉恒さんも安心されている事でしょう・・・



▲土倉屋敷の庭園もさっぱりしました



▲土倉記念館の台所を掃除中。

▼平成26年12月21日(日)  
鉄道記念館の清掃・ペンキ塗りをした後  
イルミネーションの飾り付けをし、午後5時に  
点灯式を行いました。

「にいやま新栄会」から  
子ども達にクリスマスプレ  
ゼント(お菓子の詰め合わ  
せ)が配られました。

1月11日(日)まで  
点灯しています。

## 井笠鉄道記念館に ★・イルミネーション・★

